



北東アジア研究

Shimane Journal of North East Asian Research

Shimane Journal of North East Asian Research

北東アジア研究

17

Vol. 17

March 2009

Special Issue: Possibilities for the Re-interpreting in Northeast Asia

LI Xiaodong	Remarks on this Special Issue	1
LI Xiaodong	Northeast Asian Enlightenment Thought and the Re-interpreting: Taking Fukuzawa Yukichi and Nishi Amane as an Example	5
XU Shuisheng	The Comparison of Creative Translation of Philosophical Terms between Yen Fu and Nishi Amane	19
YU Chen	A Research on the Relationship between Confucius and Enlightenment from the Perspective of "Keisei Saimin": A Case Study of NISHI Amane and ZHANG Jian	29
WATANABE Nozomi	The Criticism of Discourse in Nishi Amane's <i>Criticism of the Essay on the Role of Scholars</i>	43
INOUE Atsushi	Kang Youwei's Interpretation of Tian (天) and Reformation of 'Modern Confucianism'	57
WANG Qing	Liang Qichao and Meiji Enlightenment Thought	75
LIU Yuebing	China and Japan's Acceptance of Constitutional Polity: Focusing on Katō Hiroyuki's <i>Tonarigusa</i>	87
WU Guang Hui	On the Interpretation of Yang Ming Study in Japan by Modern Intellectuals	105
Article		
LEE Yang Hee and FUKUHARA Yuji	Tourism and a Divided People in Korea	117
Research Note		
YAMADA Kanto	The Background of the Publication of <i>Tyoosen-bun Tyoosen-go Koogiroku</i> : The Change of Needs for Korean Language Learning	135
Abstracts		157

特集

北東アジアにおける「読み換え」の可能性

李 曉東	本特集について	1
李 曉東	北東アジアの啓蒙思想と「読み換え」 ——福沢諭吉と西周を例にして——	5
徐 水生	翻訳の造語：嚴復と西周の比較 ——哲学用語を中心に——	19
于 臣	「経世済民」からみる儒学と「啓蒙」との関係 ——西周と張春の例を通じて——	29
渡部 望	西周「非学者職分論」のディスクール批評	43
井上 厚史	康有為の「天」観念と近代儒教の成立	57
王 青	梁啓超と明治啓蒙思想	75
劉 岳兵	日本における立憲政体の受容と中国 ——加藤弘之の『鄰草』をめぐって——	87
呉 光輝	日本陽明学の「読み換え」 ——明治期の知識人を中心に——	105
李 良姫 福原 裕二	韓国における民族分断と観光	117
山田 寛人	『朝鮮文朝鮮語講義録』発行の背景 ——朝鮮語学習に対する需要の変遷——	135
		157

独立論文

研究ノート

英文摘要

島根県立大学 北東アジア地域研究センター

第17号
(2009年3月)

島根県立大学 北東アジア地域研究センター

The University of Shimane
Institute for North East Asian Research

2433-2, Nobara-cho, Hamada-city, Shimane 697-0016, JAPAN
Tel: +81-855-24-2200
http://www.u-shimane.ac.jp



北東アジア地域研究センター紀要『北東アジア研究』投稿規程

1. 目的

島根県立大学北東アジア地域研究センター（以下、NEAR センターとする）は、北東アジア地域に関する国内外の研究水準の向上を目的として、北東アジア地域研究センター紀要『北東アジア研究』を原則として年2回発行する。

刊行・編集については、本研究センター紀要編集委員会（以下、編集委員会とする）がその任にあたるものとする。

2. 投稿規程

(1) 投稿資格

本センター研究員のみならず、広く内外の研究者も投稿できるものとする。

(2) 原稿の種類

本誌に掲載する原稿は、北東アジア地域に関する研究か、その研究をすすめるにあたって有意義と判断されるものを基本対象とする。形式としては、論文、研究ノート、書評、学会報告等とする。

但し未発表のものに限る。記述様式は、別途に執筆要領等で定める。

(3) 原稿の提出

原稿は所定の申込書を添え、編集委員会に提出する。

投稿申込書は NEAR センターホームページからダウンロードするか、編集委員会に請求すること。

(4) 論文の採否

投稿論文の採否および修正要請等の決定は、査読者の判断をふまえ編集委員会が行う。査読者は一論文毎に3名とし、編集委員会が別途依頼する。

論文の掲載順序その他編集に関することは、編集委員会が行う。

(5) 校正

校正は三校までとし、初校、二校は著者校正とする。校正は、大幅な文章の変更は認めないこととし、字句の訂正程度に留めること。

(6) インターネット公開

本紀要に掲載された著作物の著作権は著者に帰属する。但し、原則として本紀要に掲載された著作物を本学が開設するホームページ上で公開することについて承認を与えることとする。

執筆者一覧（執筆順）

李 曉東	島根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科准教授 島根県立大学北東アジア地域研究センター研究員
徐 水生	中国武漢大学哲学学院教授
于 臣	関西大学文化交渉学教育研究拠点ポスト・ドクトラル・フェロー
渡部 望	島根県立大学総合政策学部教授
井上 厚史	島根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科教授
王 青	中国社会科学院哲学研究所東方哲学研究室副研究員
劉 岳兵	中国南開大学日本研究院副教授
呉 光輝	中国廈門大学外文学院日本語学科助教授
李 良姫	(株)アルビス観光・コンベンション事業部 島根県立大学北東アジア地域研究センター客員研究員
福原 裕二	島根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科准教授 島根県立大学北東アジア地域研究センターセンター長補佐
山田 寛人	広島大学総合科学部非常勤講師

編集委員会

委員長	井上 治	島根県立大学北東アジア地域研究センターセンター長
委員	福原 裕二	島根県立大学北東アジア地域研究センターセンター長補佐
委員(第17号担当)	佐藤 壮	島根県立大学北東アジア地域研究センター研究員

北東アジア研究 第17号

発行日	2009年3月25日
編集・発行	島根県立大学 北東アジア地域研究センター (NEAR) 〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2 Tel: 0855-24-2200 http://www.u-shimane.ac.jp
印刷所	柏村印刷株式会社 〒697-0034 島根県浜田市相生町3889